

令和3年度 第1回国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の施設整備検討小委員会

■ スポーツ施設視察資料

- 南長野運動公園 総合球技場（長野Uスタジアム）・・・ 1～4ページ
- 千曲川リバーフロントスポーツガーデン ・・・・・・ 5～6ページ
- 長野運動公園 総合体育館 ・・・・・・ 7～9ページ
- 長野運動公園 全体写真 ・・・・・・ 10ページ

令和3年 11月 22日（月）

長野市文化スポーツ振興部スポーツ課 国民スポーツ大会準備室

南長野運動公園 総合球技場（長野Uスタジアム）

(1) 実施予定競技

実施予定競技／種目	種別	備考
サッカー	成年女子	

第27回全国障害者スポーツ大会での使用	なし [※]
---------------------	-----------------

※ 全国障害者スポーツ大会のサッカー競技は松本市で開催予定

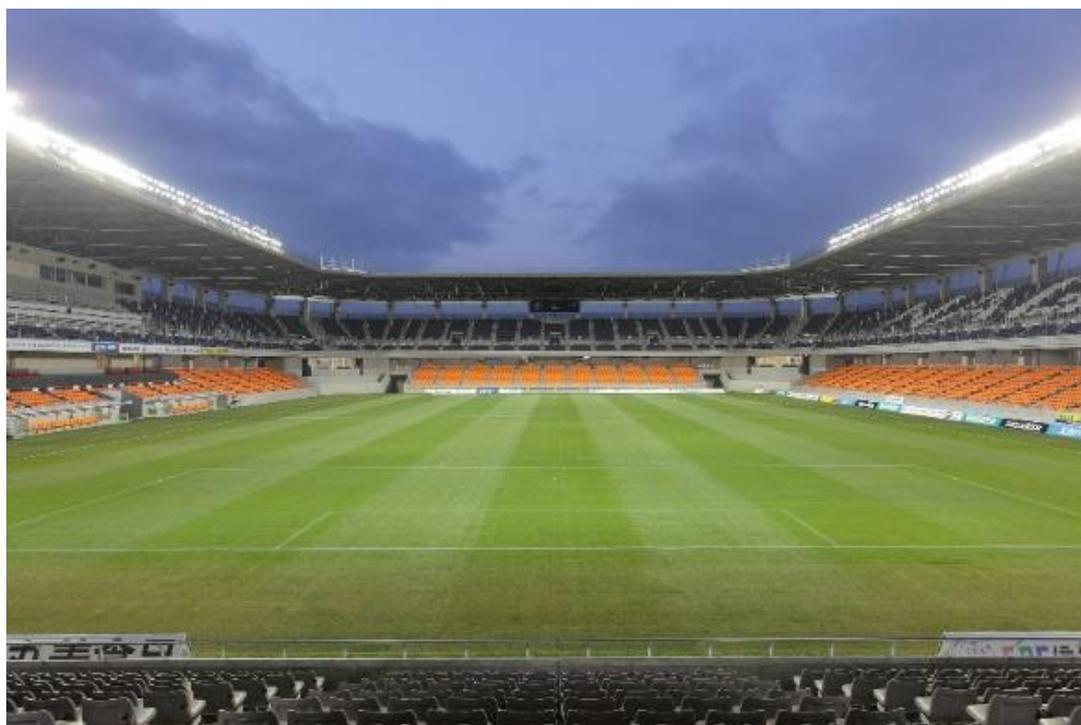
(2) 施設の概要

- ・ 工期 〈建設工期〉平成13(2001)年6月～平成15(2003)年3月
 〈改修工期〉平成25(2013)年12月～平成27(2015)年2月
- ・ 構造 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 地上4階 高さ25m
- ・ 施設内容 施設面積 13,963 m² 延床面積 26,684 m²
 フィールド面積 9,600 m² (120m×80m)
 照明設備 100～1,500ルクス 映像装置 W12m×H6m フルカラーLED
 収容人数 15,575人(一般観客席15,491席)
 ※諸室、設備等J1スタジアム基準準拠

・ 利用状況

年 度	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)
利用人数	改修中	171,228人	152,768人	154,479人	116,948人

※ R1(2019)年度以降は、令和元年東日本台風と新型コロナウイルス感染症の影響を受けているため掲載していない



照明点灯時のフィールド

(3) 現況と課題

- ・ 長野オリンピック後にサッカー、ラグビー、アメリカンフットボール等の総合球技場として整備、その後、J1ライセンスの施設基準を満たす“スタジアム”として大規模改修され、屋根の形状から「長野Uスタジアム※」という愛称がつけられました。 ※公募による
- ・ J3リーグに所属するAC長野パルセイロと、WEリーグに所属するAC長野パルセイロ・レディースのホームスタジアムとなっており、シーズン中はホーム戦が開催されています。
- ・ 最新の設備を持ち、地方に適正な規模の“フットボール”専用スタジアムとして、日本サッカー協会はじめ競技団体からの評価が非常に高く、また“観戦しやすいスタジアム”として観客からの評価も高いものとなっています。
- ・ サッカー女子日本代表“なでしこジャパン”の代表戦が2回開催されているほか、2015年から海外からのチームを招いて「Jリーグインターナショナルユースカップ」が開催されています。

※2020年は新型コロナウイルス感染拡大のため大会中止

- ・ 2つのプロチームのホーム戦が行われているほか、サッカー、ラグビー等の各年代の大会等にも利用されており、他のJリーグホームスタジアムに比べて使用頻度が非常に高く、“競技場”としての評価を左右する芝生の維持管理が困難となっています。

〈参考：Jリーグホームスタジアムの年間使用日数〉

	チーム名	所属リーグ	年間使用日数	施設所有者
茨城県立カシマ サッカースタジアム	鹿島アントラーズ	J1	76日※1	茨城県
松本平広域公園総合球技場 (サンプロアルウィン)	松本山雅FC	J2	90日以内※2	長野県
南長野運動公園総合球技場 (長野Uスタジアム)	AC長野パルセイロ	J3	約120日※3	長野市

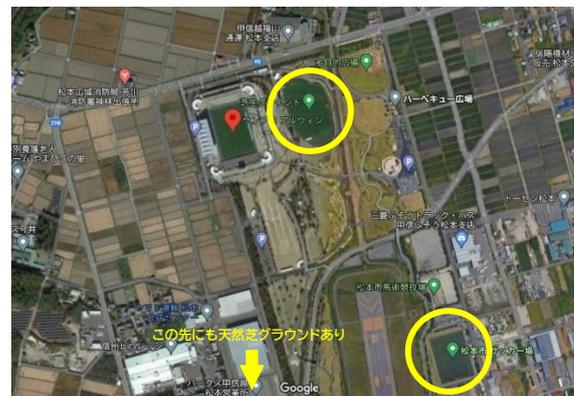
※1 2016年スポーツ庁資料 ※2 長野県スポーツ課資料 ※3 長野市開発公社による(2018年までの平均)

- ・ 傷んだ芝生を張り替えるために必要な芝生を育成する圃場(ほじょう)が少なく、高い使用頻度と相まって芝生の維持管理を一層困難にしています。
- ・ 長野Uスタジアムにはサブピッチがなく、また本市には長野Uスタジアムの他に国際大会や大会開催時の練習会場としての施設要件を満たすことができる芝生グラウンドもないため、これを必須の要件とする国際試合や大規模大会を誘致することが困難となっています。このため、競技団体からの高い評価を活かすことができていません。

〈参考：他のスタジアムのサブピッチ例〉 ※写真：Google



茨城県立カシマサッカースタジアム



松本平広域公園総合球技場 (サンプロアルウィン)

- ・ 国民スポーツ大会のサッカー競技については、本市の他に松本市(少年男子)及び大町市(少年女子)で開催されることが内定していますが、1市1種目開催とする方針のため、成年女子種目の開催にあたり、長野Uスタジアム以外にも国民スポーツ大会の施設基準を満たすサッカー場が必要です。

■ 国民スポーツ大会 サッカー競技場の施設基準

— (公財)日本サッカー協会 国体実施委員会「施設ガイドライン」抜粋／要約

- ・ 成年女子(参加チーム数：16)の開催には2～3面のピッチが必要
- ・ 原則ピッチ1面につき1日の試合数は3試合以下 ※芝のコンディション維持のため
 - 原則を適用し、ピッチ1面あたり1日3試合以下とすると、最低ピッチ3面が必要

成年女子	1日目	2日目	3日目	4日目
イベント	1回戦	準々決勝	準決勝	3決・決勝
A面	2試合		2試合	2試合
B面	3試合	2試合		
C面	3試合	2試合		
チーム数16	8試合	4試合	2試合	2試合

※会期に総合開会式及び監督会議の日は含まない

- ・ 常緑の天然芝またはJFA公認のロングパイル人工芝公認ピッチであること
- ・ 人工芝の使用は各カテゴリーで1面の使用を原則とする。ただし、隣接した人工芝ピッチが2面以上ある場合は利用が認められる場合がある
- ・ 準決勝、決勝は必ず天然芝ピッチで開催
 - 人工芝ピッチは1回戦、準々決勝、3位決定戦のみ使用可能
- ・ チーム数分の更衣室、シャワールーム、ドーピングルーム等が必要
- ・ (その他、フィールドサイズ、ウォームアップスペース、付帯施設等を規定)

■ 使用頻度の高さ、圃場の不足により、芝生のコンディション維持が困難

→ 2チームのホームスタジアムであり試合数(使用日数)削減には限界がある

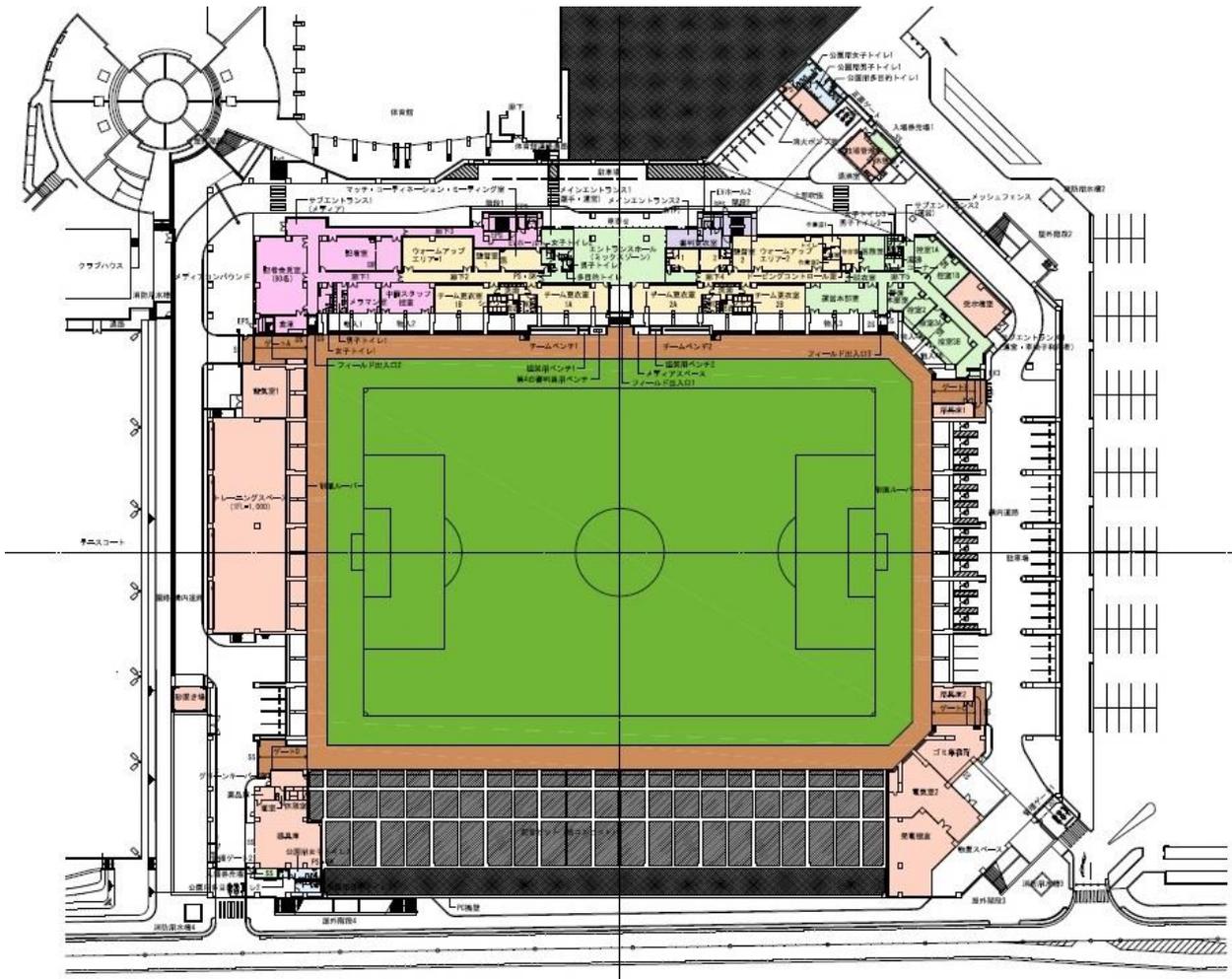
■ サブピッチ及び市内に長野Uスタジアム以外の競技施設がないため、大規模大会(試合)の誘致・開催が困難

→ 評価の高い長野Uスタジアムのポテンシャルを活かせていない

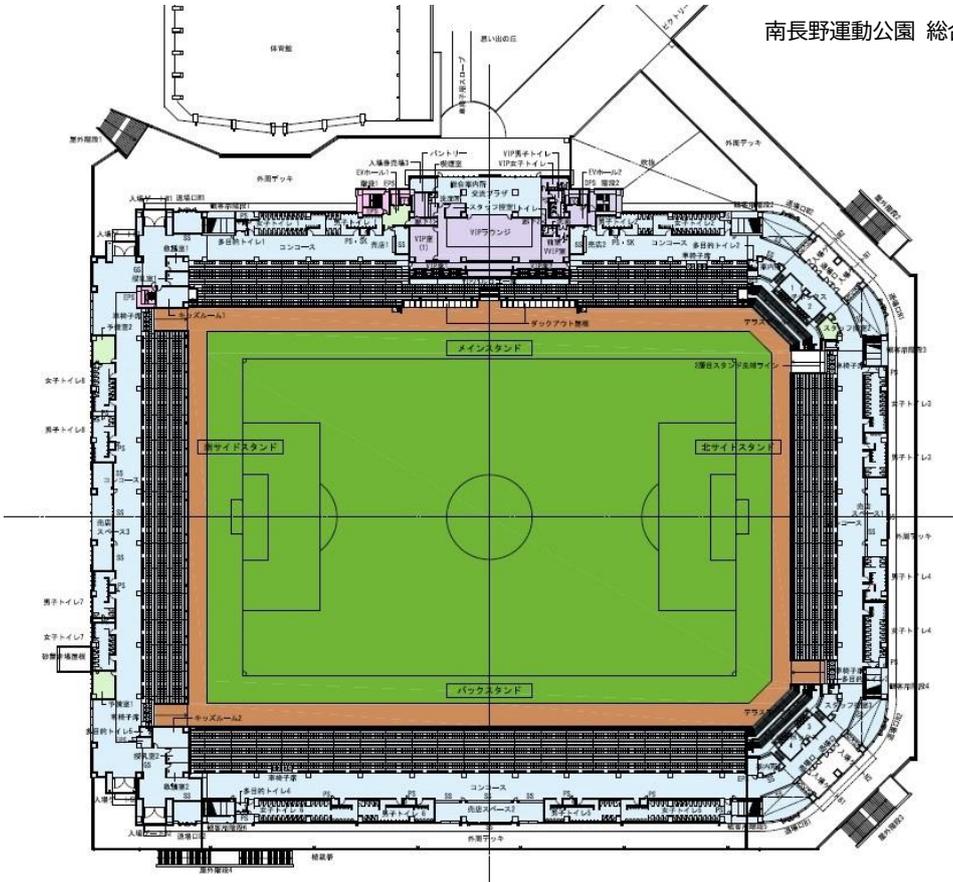
■ 国民スポーツ大会開催には、長野Uスタジアム以外にも施設基準を満たす競技場が必要

→ 長野市営陸上競技場での開催にはトラック等の大規模な改修が必要であり、国民スポーツ大会終了後、再び復旧を行う必要がある

南長野運動公園 総合球技場 1階



南長野運動公園 総合球技場 2階



千曲川リバーフロントスポーツガーデン

(1) 実施予定競技

なし

(2) 施設の概要

- ・ 完 成 平成2(1990)年12月(グラウンド3面、ショートゴルフ場 ほか)
平成5(1993)年 3月(クラブハウス)
平成29(2017)年10月(グラウンド2面増設) ※ショートゴルフ場廃止
- ・ 施設内容 ラグビー・サッカー兼用 1面、サッカー場 4面
クラブハウス(ラウンジ、ロッカー室、シャワー室)

年 度	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)
利用人数	1,517 件	1,623 件	1,610 件	1,640 件	2,282 件

※ R1(2019)年度以降は、令和元年東日本台風と新型コロナウイルス感染症の影響を受けているため掲載していない

(3) 現況と課題

- ・ 実質的に本市唯一の芝生グラウンドとして、平日はAC長野パルセイロトップチーム及びレディースチーム、AC長野パルセイロアカデミーの練習場所として使用され、週末(休日)は主に子供たちのサッカー大会やラグビー教室が行われるなど、本市のサッカー・ラグビーの振興に大きな役割を果たしています。しかし、天然芝であるため利用が多いほど芝生の維持管理が難しくなるほか、河川敷(堤外地)という立地から、夜間照明や観客席、更衣室等の施設・設備を設置することができません。また、近年は水害を受けることが多くなっており、市民が参加する多くの大会等の日程が変更を強いられているほか、AC長野パルセイロのリーグ戦終盤の練習場確保に影響を及ぼしています。

このため、長野県サッカー協会、長野市サッカー協会から、堤内地への芝生グラウンド整備に関する陳情が提出されています。

なお、市議会からも堤内地への芝生グラウンド整備について複数回質問が出されています。

〈過去 10 年間の水害〉

発生日等	利用停止期間
平成25(2013)年 9月 台風18号	約1か月
平成29(2017)年10月 台風21号	約10日
令和元(2019)年10月 台風19号	約200日
令和3(2021)年 8月 豪雨災害	約1週間

〈今後の気候変動について〉 出典：気象庁「地球温暖化予想情報」

- ◆ 豪雨の発生件数が30年前の約1.4倍に増加
- ◆ 今後、平均気温の上昇に伴う流入水蒸気量の増加により、総降水量が増加



令和元年東日本台風災害時(令和元(2019)年10月13日撮影) ※水が引いたところ



令和3年8月豪雨災害時(令和3(2021)年8月15日撮影)

長野運動公園 総合体育館

(1) 実施予定競技

実施予定競技	種目／種別	備考
バスケットボール	未定※	
(水泳)	(選手待機場所等で使用)	会期前大会(9月)で使用

※ 成年男子、成年女子、少年男子、少年女子のいずれか

第27回全国障害者スポーツ大会での使用	○：バスケットボール(知的障害)又は車いすバスケットボール
---------------------	-------------------------------

(2) 施設の概要

・ 工 期	昭和 51(1976)年 12 月 22 日～昭和 53(1978)年 8 月 20 日					
・ 構 造	〈主 体 育 館〉	鉄筋コンクリート造 3 階				
	〈補助体育館〉	鉄骨、鉄筋コンクリート造 2 階 カラー鉄板折板葺				
・ 面 積		建築面積(m ²)	延面積(m ²)			
	〈主 体 育 館〉	3,998.27	6,526.81			
	〈補助体育館〉	1,069.34	2,135.66			
	計	5,037.61	8,662.47			
・ 施設内容	〈主 体 育 館〉	メインアリーナ 1,925.59 m ²				
		バスケットボール 2 面	バレーボール 4 面			
		バドミントン 12 面	卓球 24 面			
		観客席 固定席 1,200 人／立見 500 人／車イス 24 人				
		会議室 3、更衣室 2、卓球場(3階)、事務室、救護室				
	〈補助体育館〉	1 階 剣道場 363 m ² 柔道場 465 m ² (208 畳敷)				
		2 階 サブアリーナ 886.54 m ²				
		バスケットボール 1 面	バレーボール 2 面			
・ 利用状況						
	年 度	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)
	利用人数	135,639 人	142,949 人	136,803 人	135,403 人	130,841 人

※ R1(2019)年度以降は、令和元年東日本台風と新型コロナウイルス感染症の影響を受けているため掲載していない



主体育館 メインアリーナ



補助体育館2階 サブアリーナ



補助体育館1階 剣道場



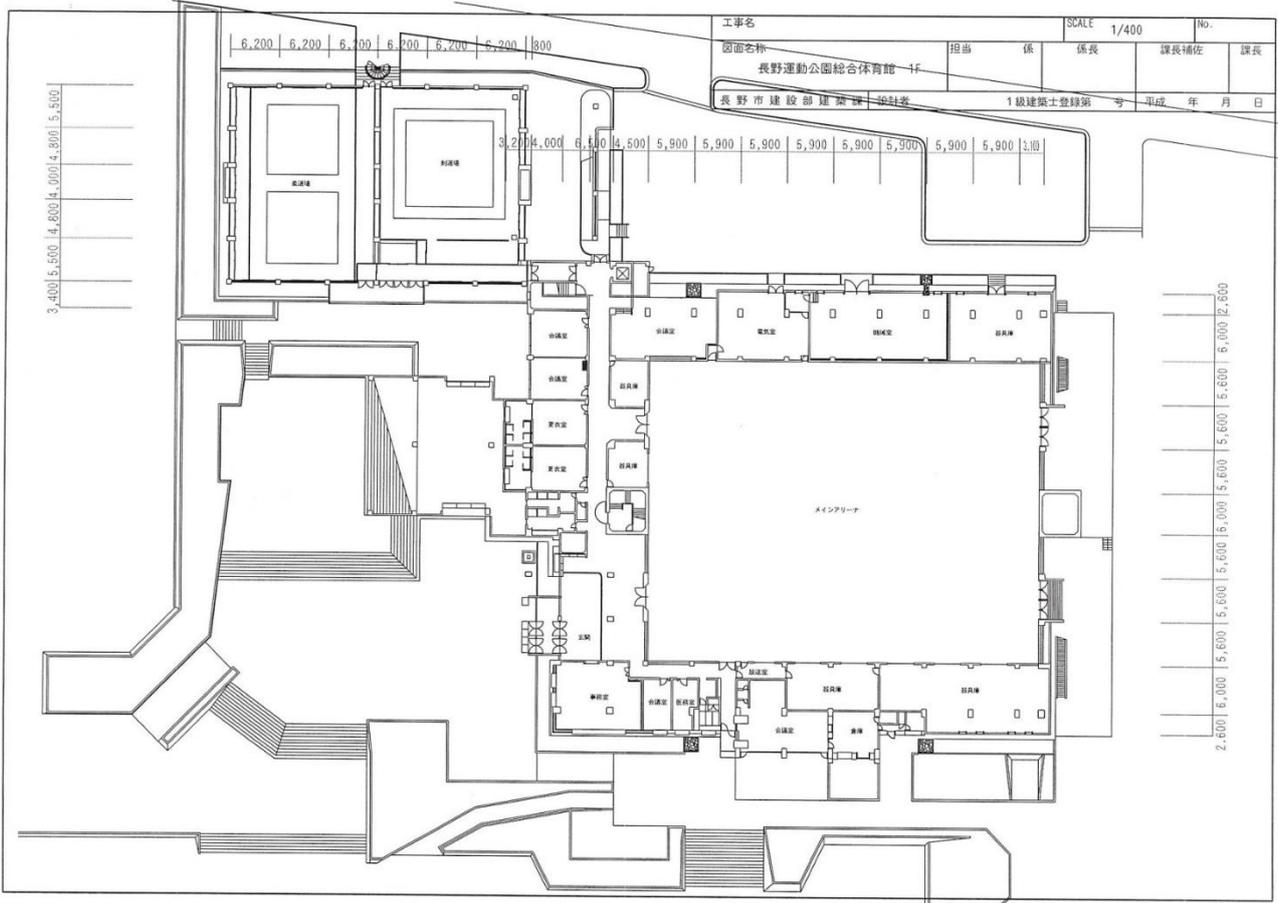
補助体育館1階 柔道場

(3) 現況と課題

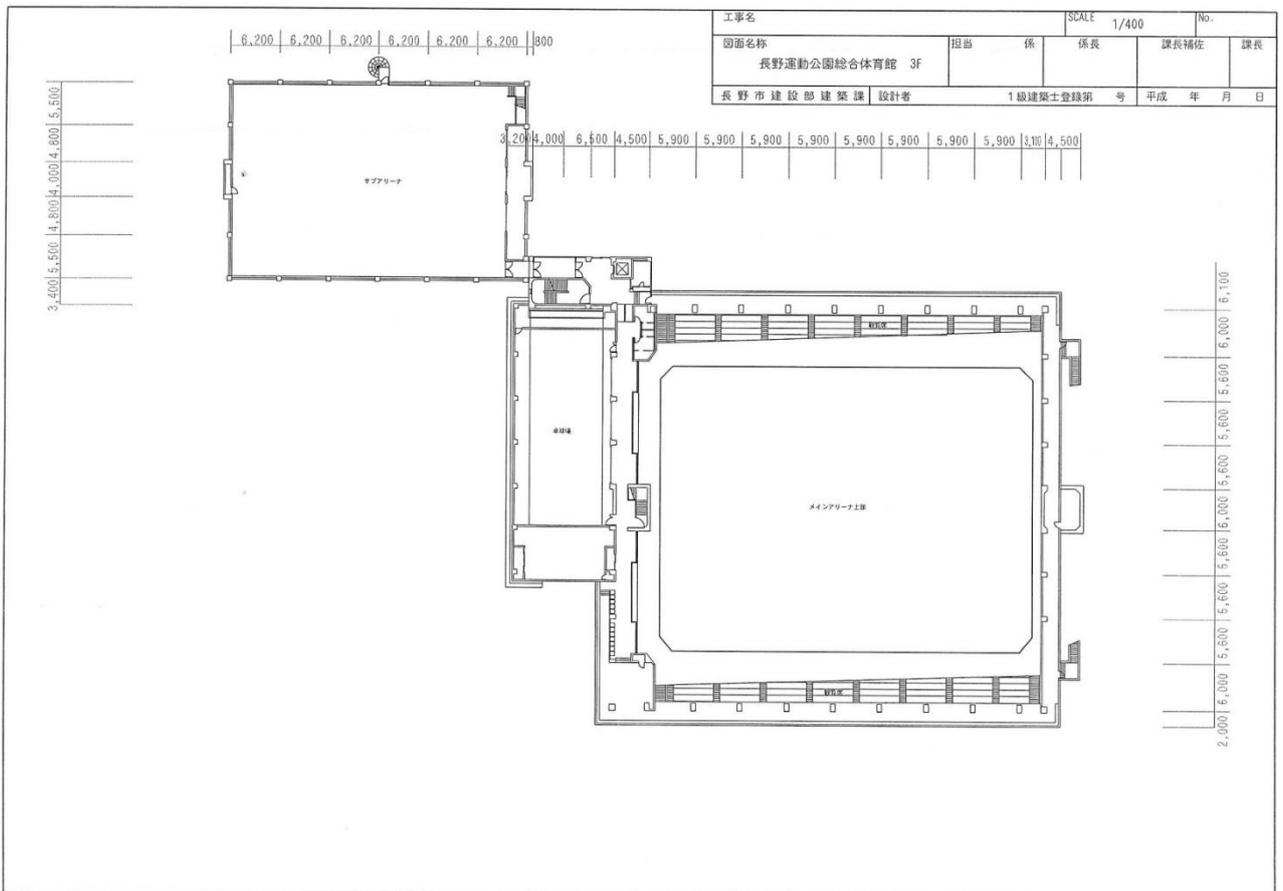
- ・ 平日は市民のスポーツ活動、休日は学生や一般の大会などに利用され、利用率が非常に高くなっています。
- ・ 令和元年東日本台風の際は、指定避難所として災害発生当日(10月12日)から多くの避難者を受け入れ、避難所の整理・統合時には統合避難所として使用されました(12月20日閉鎖)。
- ・ 竣工後40年以上が経過しており施設全体の老朽化が激しくなっています。また、国民スポーツ大会開催時には竣工後50年を迎えることとなります。
- ・ 冷房設備が未設置であることや諸設備の老朽化等により大会(試合)の開催が敬遠されることが多くなっています。このためホワイトリングに大会(試合)が集中し、ホワイトリングの予約がとれない場合、本市に経済効果をもたらす大会(試合)が他の自治体に流れるケースがあります。
- ・ 利用者の動線やトイレ等のバリアフリー化が現在の基準から見ると不足しています。

- 竣工後43年経過による施設の老朽化
- 大会(試合)の開催が敬遠され、ホワイトリングに大会(試合)の開催希望が集中
- バリアフリー化不足により全国障害者スポーツ大会の開催に支障
- 指定避難所としての機能が不足
 - 高齢者・障害者対応(バリアフリー新法不適合)、夏季の対応(空調設備の不備)

長野運動公園 総合体育館 1階



長野運動公園 総合体育館 3階



長野運動公園 全体写真

